

Nagoya GoodGreen Award

なごやグッドグリーン賞 総評



第4回 なごやグッドグリーン賞審査委員会
座長

山田 宏之 Yamada Hiroyuki

「なごやグッドグリーン賞」は、名古屋市内の民有地の優良な緑化事例を顕彰することにより、民有地緑化の普及促進や質の向上を図ることを目的として設立し、平成27年度に、全国都市緑化あいちフェアに合わせて第1回の表彰を行いました。この表彰は、名古屋市が実施する様々な緑化施策の効果検証に有効であると考えられ、平成30年度に第2回目の表彰、令和3年度に第3回目の表彰を行いました。本賞の審査対象は、名古屋市内にある民有地の緑化であり、審査の5年以内に施工されたものとなっています。また、今回から緑の育成部門が設けられ、こちらは施工から5年を超える緑化施設を対象としています。募集は個人住宅部門、集合住宅部門、事業所部門、緑の育成部門の4部門で行われ、全部で27件（個人住宅部門6件、集合住宅部門10件、事業所部門11件）の応募がありました。令和7年8月1日に名古屋市役所会議室で行われた審査会の結果、それぞれの部門の部門賞、入賞作品が決定されました。また、全部門を通じた最優秀作品として大賞が選定され、それらとは別に個性的な工夫などを顕彰する特別賞も選定されました。

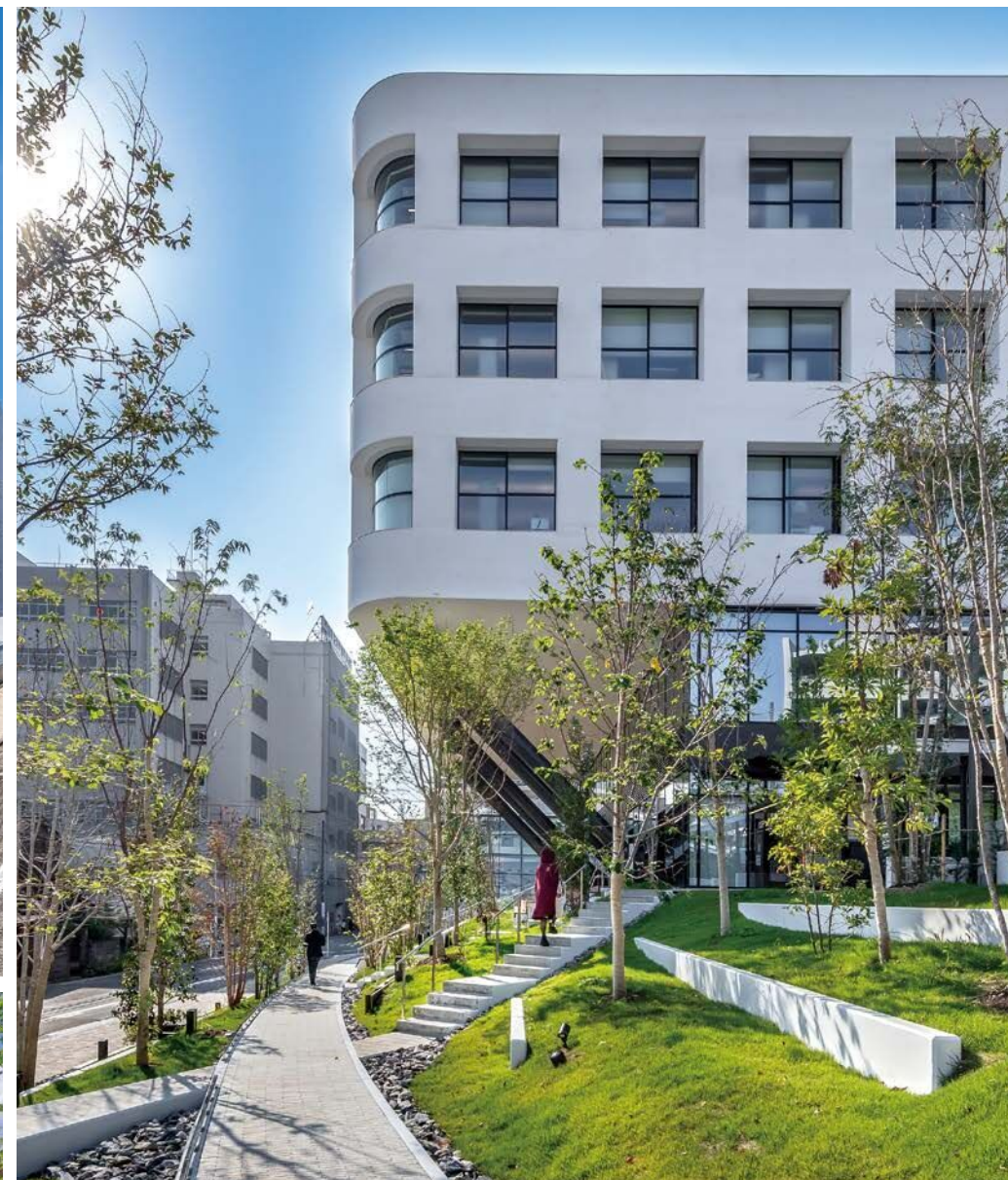
この資料は、どのような作品が、どのような評価視点で受賞したのかについてまとめたものになります。本賞の大きな特徴としては、市民や事業者が参考としやすい「身近な緑」であることを重視するという点にあります。規模の大きさや総工費などは、あまり重視されていません。今回大賞を受賞した愛知学院大学末盛キャンパス歯学部臨床教育研究棟はまさに、身近さ、見学のし易さが高い評価を受けて受賞しました。本資料には、市民活動を通じた緑化活動において参考になるような創意や工夫に富んだ事例が数多く盛り込まれていますので、これからの民有地緑化の推進に大いに役立てていただきたいと思います。



受賞作品一覧

	顕彰名	部 門	応 募 名 称
01	大賞	事業所	愛知学院大学 末盛キャンパス 歯学部 臨床教育研究棟
02	部門賞	個人住宅	I・M 邸
03	部門賞	集合住宅	プレミスト藤が丘
04	部門賞	事業所	Zen Garden Style
05	入賞	個人住宅	NY 邸
06	入賞	個人住宅	T 邸
07	入賞	個人住宅	K 邸
08	入賞	集合住宅	MID WARD CITY
09	入賞	集合住宅	NAGOYA the TOWER
10	入賞	事業所	医心館 八事南山
11	入賞	事業所	中央コンサルタンツ株式会社 本社・本店
12	特別賞	事業所	こいのさかクリニック





01 大賞 事業所

愛知学院大学 末盛キャンパス 歯学部 臨床教育研究棟

大学は、次代を担う人材育成や高度な研究能力を推進できる機関であるとともに、地方を活性化し地域の中核となることも期待されています。こうしたことから社会に対し開かれている性質—公共性を有していることも重要となります。

大賞に選出された愛知学院大学 末盛キャンパス 歯学部 臨床教育研究棟の立地は、末盛通から一区画奥まった住宅地にあり、周辺のなかでは比較的高層の建造物です。道路の幅員確保のためセットバックしたスペースを緑化し、歩道に面した変化のある植栽空間によって建物の圧迫感を軽減するとともに、学生だけでなく地域住民も利用できるボーダレスな緑のオープンスペースとして、周辺環境との調和と共生をめざした点が評価されました。

経年により植栽がさらに充実し、多様で立体的なくつろぎの場となることが予想され、いずれは大学と地域が協力しながら緑を育て、人々が出会う「公園」となることを期待しています。

藤井 尚子 Fujii Naoko

所在地：千種区末盛通2丁目11番地
完成時期：令和5年8月

所有者：学校法人 愛知学院

設計者：株式会社久米設計 中部支社

施工者：株式会社熊谷組 名古屋支店

02 部門賞 個人住宅

I・M邸



敷地の相対する2面が接道している住宅である。玄関・駐車場側にも場所毎に綿密に計画された植栽があり、公道から見える緑の量と植物の種類を積極的に増やし、住宅街の上質な景観づくりに寄与している。玄関とは反対側のリビングには大きな開口があり、歩道に面している。このような接道状況では一般に目かくしフェンスを入れることが多いが、この住宅ではフェンスを使わず、歩道から建物まで距離をとり、傾斜をつけた盛土を配してバッファーとしている。このバッファー上に多様な植物を配置することで、歩行者にはたっぷりと緑を提供しながら、居住者は植物による軽やかなカーテンでプライバシーを守りつつ、四季を感じる眺めを得ている。緑を介してパブリックとプライベートを優雅に接続している、名古屋市の住宅街のひとつのモデルとなりうる事例として高く評価した。

阿部 順子 Abe Junko

完成時期：令和4年3月
設計者：株式会社 山門造園社
施工者：株式会社 山門造園社



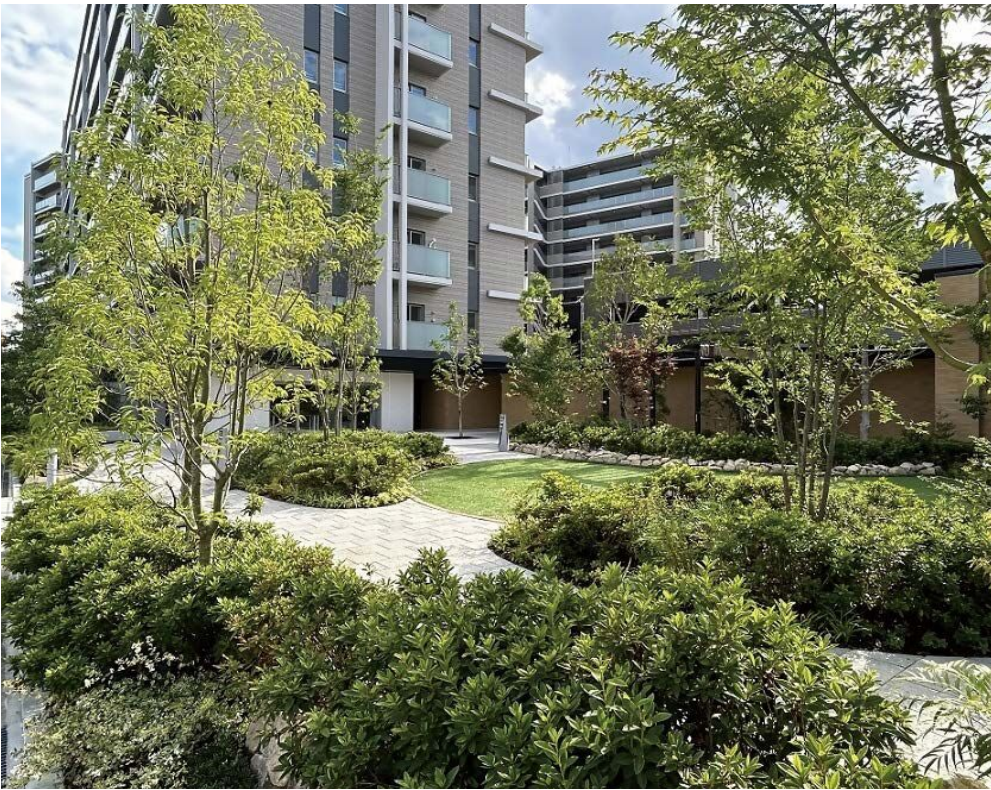
03 部門賞 集合住宅

プレミスト藤が丘

敷地外周は多種多様な樹種で構成された緑地と遊歩道で構成され、周辺への公開性が高く、まちなみ景観に大きく寄与する緑地として高く評価できる。特に敷地外周（主に東側）に遊歩道ならびにベンチやスツールといった多種多様な滞留施設が設けられていることで歩行者が敷地内を通行・滞留できる点は、歩道のない道路が対敷地外周を通る環境下において意義深い。従前の樹木2本を保全している点や、ソゴやコブシなどの在来種を多く入れ込んだ多種多様な植物種で構成している点も質が高い緑地として秀逸である。こまめな除草などの管理がなされている印象であり、植栽帯の多くに灌水装置も設置されているだけでなく、有機肥料の活用や薬剤散布の抑制など生態系に配慮した管理体制も素晴らしい。ABINC 認証をすでに取得されており、今後もさらなる質の高い緑地として育成いただきながら、コミュニティの醸成にも当該緑地が貢献されていくことを期待したい。

大野 暁彦 Ono Akihiko

所在地：名東区藤里町1601番他
完成時期：令和6年3月
所有者：大和ハウス工業株式会社・総合地所株式会社
設計者：株式会社長谷工コーポレーション
大阪エンジニアリング事業部
施工者：株式会社長谷工コーポレーション



04 部門賞 事業所

Zen Garden Style

西区の名所の一つ「四間道」から西に曲がると那古野沢井町筋に入る。散歩好きな人なら一度は訪れたことのある細い路の角地に最近新築された施設である。外観は北面がほぼガラス張りです室内はショールームの様にも見える和風の建物だが流行の飲食店の様に行列する人の姿は見られない。玄関らしき西角のオープンスペースは大小の石組と深山を思わせる植栽に思わず足を止めてしまう。石組の急な流れの先に眼をやると溪流の元となる小滝から勢いよく落ちる水とその水音が心地良く、市街地とは思えない不思議なスポットである。付近を歩くと数ヶ所の店舗で共通の趣向の庭が認められることから同一のクライアントと造園家とのコラボレーションであると思われる。市街地の緑地は単なる大小ではなく商業施設だからこそ実現できる「限られたスペース」を質の高い構成と巧みな技術で創造することは大いに意義のあるプロジェクトであり今後の活躍に期待したい。

糟谷 護 Kasuya Mamoru

所在地：西区那古野1丁目25番1号
完成時期：令和6年6月
所有者：株式会社不動産工房
設計者：四季庭 伸本造園
施工者：四季庭 伸本造園

05 入賞 個人住宅

NY 邸



多種多様且つ多層な植栽が施されており、玄関アプローチや階段周りの雑木類が美しく、花によって季節の移り変わりを愉しむことができる。人工物を使用せず生物にも暮らしやすい環境を創出するなど、自然を意識した庭作りがなされている。

完成時期：令和5年6月
設計者：溝口達也
施工者：株式会社ランドスキップ

06 入賞 個人住宅

T 邸



公園の園路のような自然感が演出されており、バリアフリーにも配慮された設計となっている。周辺の緑地が減少している中で、季節感のある植栽を道路からも眺めることができるオープンな空間となっており、ご家族だけでなく地域住民への癒し効果も期待できる。

完成時期：令和6年8月
設計者：株式会社山門造園社
施工者：株式会社山門造園社

07 入賞 個人住宅

K 邸



多種の樹木が密度高く植栽されている。水飲み場が設置されており、野鳥が集まる効果も期待できるなど生物多様性にも配慮されている。石敷きのアプローチが採用された庭はデザイン性も高く、まるで山や森の中にいるような、住宅街であることを忘れるような空間となっている。

完成時期：令和6年5月
設計者：水谷夏樹建築設計事務所
株式会社山門造園社
施工者：株式会社山門造園社

08 入賞 集合住宅

MID WARD CITY



在来種の採用や生物多様性への配慮がなされており、住人だけではなく道を通る人にも緑に親しみ、興味を持ってもらえるような植栽計画となっている。高木の本数も多く、たくさんの緑を都市に提供しており、今後の変化が楽しみな空間である。

所在地：北区猿投町2番他
完成時期：令和5年5月
所有者：総合地所株式会社・大和ハウス工業株式会社
トヨタホーム株式会社・阪急阪神不動産株式会社
設計者：株式会社長谷工コーポレーション
大阪エンジニアリング事業部
施工者：株式会社長谷工コーポレーション

09 入賞 集合住宅

NAGOYA the TOWER



東海地方の在来種を中心に植栽されているなど生物多様性にも配慮されており、花や香りによる憩いの空間づくりがなされている。名古屋駅前という緑が少ないエリアにおいて多くの緑量とゆとりある空間が確保されており、都市環境に大きく貢献している点を評価したい。



所在地：中村区名駅南二丁目702-1
完成時期：令和5年6月
所有者：NAGOYA the TOWER 管理組合
（総合地所株式会社・名鉄都市開発株式会社・
京阪電鉄不動産株式会社・大和ハウス工業株式会社・
三交不動産株式会社・住友商事株式会社）
設計者：株式会社長谷工コーポレーション
大阪エンジニアリング事業部
施工者：株式会社長谷工コーポレーション

10 入賞 事業所

医心館 八事南山



地域の植生に注目しつつ、既存の樹木を一旦場外へと搬出し、建築工事後に再度移植するなど植栽に対するこだわりが感じられる。緑のボリュームも建物と調和しており、風致地区における周辺の緑あふれる風景になじむたたずまいとなっている。



所在地：昭和区南山町22-11
完成時期：令和5年3月
所有者：株式会社アンビスホールディングス
設計者：大和ハウス工業株式会社
中部流通一級建築士事務所
施工者：大和ハウス工業株式会社中部支社
大島造園土木株式会社（造園）

11 入賞 事業所

中央コンサルタンツ株式会社 本社・本店



緑が少ないオフィス街において、ひと際緑が充実している。平坦ではなく盛土植栽とすることによる変化も効果的で、季節感や柔らかさが表現されている。面している道路の幅によって植栽を意図的に変えている点も良い。社員による維持管理や樹名板の設置による緑に親しむ取り組みも評価できる。



所在地：中区丸の内三丁目22番1号
完成時期：令和4年2月
所有者：株式会社藤屋ホールディングス
設計者：株式会社青島設計・岩間造園株式会社
施工者：徳倉建設株式会社・岩間造園株式会社

12 特別賞 事業所

こいのさかクリニック



限られたスペースにおいて工夫を凝らした緑化がなされており、どこからでも緑が目に入る。建物2階部分の植栽も面白い。同じ緑を使ってインテリアとエクステリア双方の役割を担わせている点も良い。



所在地：千種区千種3丁目27番24号
完成時期：令和4年12月
設計者：有限会社藤吉建築設計事務所
施工者：株式会社伊藤工務店

第4回 なごやグッドグリーン賞 審査概要

「なごやグッドグリーン賞」は、名古屋市内の民有地の優良な緑化事例を顕彰しPRすることにより、民有地緑化の普及促進及び質の向上、継続的な維持管理を図ることを目的として平成27年より開催しています。

■ 応募対象 名古屋市内の民有地における緑化施設

個人住宅部門	個人邸の緑化	施工から 5年以内
集合住宅部門	アパート、マンション等の緑化	
事業所部門	店舗、商業施設、工場などの緑化	
緑の育成部門	充実した緑が保たれている個人住宅・ 集合住宅・その他民有地の緑化	施工から 5年経過

※「緑の育成部門」については、選定対象となる応募作品無し

■ 選定基準

- ①良好なメンテナンス ②都市景観への貢献 ③デザイン性
- ④都市環境の改善効果 ⑤生物多様性の増進
- ⑥季節感のある潤い、安らぎの創出

■ 選定過程

応募期間 令和6年6月1日から令和7年3月7日まで
審査会 令和7年8月1日 12件を選定

■ 審査委員

50音順 敬称略 ※座長

あべ 順子	じゅん こ	椋山女学園大学 生活科学部生活環境デザイン学科 准教授
おおの 大野 暁彦	あき ひこ	名古屋市立大学大学院 芸術工学研究科 准教授
かすや 糟谷 護	まもる	糟谷庭園デザイン室代表
ふじい 藤井 尚子	なお こ	静岡文化芸術大学 デザイン学部デザイン学科 教授
※やまだ 山田 宏之	ひろ ゆき	大阪公立大学大学院 農学研究科 教授
なかやま 中山 善博	よし ひろ	名古屋市緑政土木局 緑地部長

■ 表彰式 令和7年10月30日（会場：名古屋市公館）